

学校だより

504 号

かわぎし

やさしい子 かしこい子
たくましい子



発行日 令和8年 10月20日

発行所 寒河江市立三泉小学校

一人一人の成長・頑張りが見られた三泉っ子発表会！

10月9日（金）、三泉っ子発表会が行われました。今年度から平日開催となりましたが、たくさんの保護者の皆様、地域の皆様にご来校いただきました。心より感謝申し上げます。

4・5年生 劇「4・5年生できること対決」



自分の成長を大きな声で発表しました



1・2・3年生 劇「おむすびころりん」



きらきら星の合奏やダンスを入れ、楽しく演じました



6年生「思いをひとつに！伝統の三泉ソーラン The Final（ザ ファイナル）」



ダンス「ブルージーンズ」と「三泉ソーラン」の発表！



最後は、全校生で三泉ソーランを踊り、大変盛り上がりました！

“幸生牛贈呈式” が行われました!!

10月15日(木)、寒河江市内の小中学校等を代表して、三泉小学校にて「幸生牛贈呈式」と会食が行われました。当日は、株式会社山形ミートランド代表取締役 大沼幸仁 様、寒河江市長 齋藤真朗 様をはじめ、たくさんのお客様をお迎えし贈呈式が行われました。式では、6年生の林悠正(はやし ゆうせい)さんが代表として目録を受け取り、お礼の言葉を述べました。

贈呈式の後には、給食献立の一つとして「幸生牛入り芋煮」が提供され、子どもたちは笑顔で味わいました。おいしさを実感するとともに、幸生牛を丹精込めて育ててくださっている方々への感謝、そして“いのちをいただく”ことへの感謝について考える貴重な時間となりました。

当日は、多数の報道機関の方が来校され、子どもたちが芋煮を楽しむ様子がテレビや新聞でも紹介されました。



児童代表のあいさつ

幸生牛入りの芋煮

笑顔で会食

今日は、寒河江市のブランド牛である「幸生牛」をいただきありがとうございます。今まで、「幸生牛」という名前を聞いたことはありませんでしたが、わからないこともあったので、くわしく調べてみました。「幸生牛」は、生産者の方がこだわっていいいに育てられた牛で、月に24頭だけ出荷される貴重な牛肉だそうです。他の牛よりも赤身が濃く、深いうまみを味わえるということです。「幸生牛」という名前は、「食べた人を幸せにする牛肉」が由来になっていることもわかりました。「幸生牛」は、寒河江市の特産物の1つなので、これから、もっとたくさんの人に知ってほしいと思いました。

今日は、「幸生牛」の入った芋煮をいただきます。大切に育てられた「幸生牛」の命をいただくので、残さずおいしくいただきたいと思います。どうも、ありがとうございました。

児童代表 6年 林 悠正

< 11月の主な行事予定 >



- 11月 2日(月)1年校外学習(寒河江 重車輛)安全点検、元気アップ週間(～6日)
- 4日(木)3年社会科見学(消防署本部)
- 5日(木)特別日課4校時(給食なし)
- 7日(土)やまがた教育の日
- 9日(月)集金振替日
- 12日(木)授業公開(3～6学年:6時間授業)
- 13日(金)三泉っ子生き方応援教室(3学年)
- 16日(月)1年秋探し:1年生弁当日(朝日少年自然の家)
- 18日(金)特別日課4校時(給食なし)
- 19日(木)いっちゃん会お話し会
- 20日(金)児童会フェスタ(3校時)
- 21日(土)家庭読書の日
- 23日(月)祝日(勤労感謝の日)
- 24日(火)クラブ⑥
- 25日(水)校内授業研
- 27日(金)陵東中新入生オリエンテーション(6年生・保護者)
- 30日(月)三泉っ子生き方応援教室(4学年)

三泉小学校のホームページのQRコードです。ぜひご覧ください。
※ カラーでご覧いただけます。

